

国民皆保険を守るには

11月13日(木)、永田町近くの都

市センターホテルで「地域医療再生フォーラム」が開かれました。栗山香代子議員が参加しました。全国自治体病院開設者協議会、全国自治体議会委員もしている二人が45分ずつ。

その後は厚労省、総務省、文科省からゲストを迎えて、講師と会場の参加者の討論がありました。

奈良県知事(荒井正吾氏)
「奈良の地域医療ビジョンはどう形成するのか」

平成18年に妊婦搬送事件が起きたために、医療に真剣に取り組まざるを得なかつたことで、安心して出産できる周産期医療の体制整備を進めてきた。地域レベルで医療の需要(患者)と供給(医療体制)のマッチングをめざし、様々な取り組みを進めてきた。自身が運輸省にいたことから、医療を一つの産業とみたてて、旅客運送事業にまちえて、様々な統計等を基に、地域における医療をめぐる課題を解決している。医療者と理念を共有することで地域の医

療が良くなる。

東京大学特任教授(尾形裕也氏)
「医療・介護提供体制の長期ビジョンと病院経営」

急性期医療の確立と居住系サービスを中心とする在宅サービスの充実が盾の両面である。75歳以上が国民の4分の1になるとされる2025年を一つのターゲットとした地域構想ビジョンのガイドラインの策定が課題である。策定スケジュール(案)は消費税増税をにらんだものだ。また、病院が地域でどういうポジションをとるかが大事である。「医師も看護師も来ないような病院に患者が来るか」とE.S.(従業員満足度)とC.S.(顧客満足度)の高いマグネットホスピタルであること。

討論では、病院事業管理者などが、「自治体病院は不採算部門をやってる人も受けなければならない。アメリカにはコミニティ・ホスピタルという無料の病院がある。影の部分をどう考えて医療を行うべきか。一般会計からかなりもらい、文句を言

わねながらやつていかなくてはならない」。「一般的の精神科医の話が出てこなかつた。医療の質を高めるには精神科医が入っていくのが大事なのに、今回のは除外されている。介護施設へ往診すれば済む話もある」「医師のコミュニケーション能力、どう育していくか」。

「医師の確保が難しい。医大に残る医師が減り、大学が医師の派遣施設になりえない」。「地域医療ビジョンを言うが、人口が少ないと、これは医療の必要量が減り、医療機能を縮小せざるを得ない。すでに不安なのに、さらに不安になり医師が移っていく。ビジョンの推進が地域の衰退に拍車をかけることになる。地域の切り捨てだ」。講演者だけでなく、出席した国のお仕事に對しての厳しい意見も出されましたが、担当者に対する厳しい意見も出されました。

最後に、会長が「国民皆保険を守っていくには、ちゃんとした医療を提供することだ。質も量も適正にやっていかなければならない」とまとめた。フォーラムは終了しました。

「食べる」「四季の行事と祭り」で紹介しています。
あつぎOEC(おいしき)フードは、市が認定した食ブランドOECフード(シロコロホルモン、厚木ハム、地ビールなど)や観光協会推奨の観光みやげ品。



猿が島硬式野球場
あゆちゃんが始球式

相模川流域下水道汚泥貯留地猿が島硬式野球場完成記念式典が、11月15日挙行されました。

予定より4年遅れ完成した厚木市で唯一の硬式野球場です。

始球式にはあゆちゃんが登場。アンダースローで見事なストライク!

その後は、市内の高校生(北高・西高)が初めての試合を行いました。

猿が島硬式野球場
あゆちゃんが始球式

厚木市の観光に出かけよう!



都市経済常任委員会の議会報告会で紹介された厚木市の観光案内パンフレット

11月15日午後、議会報告会(都市経済常任委員会)テーマは「この今までいいのか 厚木市の観光!」。4人の議員が、自然、温泉、イベント、食の4つの分野でパネルディスカッションをスタートし、参加した市民からいろいろな意見が出されました。その時配布されたパンフレットです。

厚木シティセールスガイドブック
(あゆちゃんの写真)は厚木市の地図、市の施設の住所・電話を掲載し、見どころを「歩く」「遊ぶ」「遊ぶ」いろいろな意見が出されました。その時配布されたパンフレットです。

「食べる」「四季の行事と祭り」で紹介しています。

あつぎOEC(おいしき)フードは、市が認定した食ブランドOECフード(シロコロホルモン、厚木ハム、地ビールなど)や観光協会推奨の観光みやげ品。

厚木大山ハイカーズガイド。近くで深い厚木の山々の魅力と、下山後の温泉や猪鍋料理。一度楽しめます。

あつぎの文化財(獨ひとり)案内。文化財の解説とモデルコースもついています。この地図を片手に歩いたら(車でももちろん結構)、厚木市文化財の通になること請け合いで。

最後にアミューあつぎのフロアーガイド。9階には映画館、野菜を豊富に使ったためぐみベジカフェ。8階は子育て支援センターもみじの手、5階から7階の会議室やギャラリー、スタジオで学習や文化に触れることができます。

いやー、厚木もいいと、満載です。これらのパンフレットは市役所、連絡所・公民館などに置いてあります。